

情報通信審議会 情報通信技術分科会
電波利用環境委員会 CISPR D 作業班(第7回)

議事要旨

- 1 開催日時：令和5年1月12日(木) 13:00~14:20
- 2 開催場所：Web会議開催(Cisco Webex)
- 3 出席者(敬称略)

【構成員】塚原主任(JQA)、野島主任代理(トヨタ自動車)、久保構成員(NHK)、永野構成員(ARIB)、前田(規)構成員(NTTドコモ)、前田(幸)構成員(アイシン)、水谷構成員(日野自動車)、三塚構成員(TELEC)、吉田構成員(本田技研)

【関係者】久保田関係者(TELEC)

【事務局】総務省：島田電波利用環境専門官、伊藤電波監視官、下谷電磁障害係長、木村官

議事要旨

(1) CISPR オースティン会議 審議結果について

塚原主任より資料7-1-1に基づき説明が行われ、以下の質疑応答があった。

三塚構成員：審議項目9の第1項について、「充電モードの検波と許容値」との記載があるが「充電モードでの測定と許容値」とした方が分かりやすいのではないかと思う。また、第2項について、相関係数を測定中とあるが、これは各サイトにおいて測定を行い、相関係数を算出するという意味か。

塚原主任：いくつか測定サイトがある中、試験サイトによってどれだけ測定結果が変わるかを新しく提案された方法で調べている。

三塚構成員：この相関係数というのは、何を基準とした相関になるのか。

塚原主任：通常であればOATS(Open Area Test Site)や理論値との相違を見るが、今回は4つのサイトにおいてどれくらい相関があるか見ている。

野島主任代理：相関係数については、WG1の報告でも説明する。

三塚構成員：了解した。

次に、WG1について、野島主任代理と吉田構成員より資料7-1-2に基づき説明が行われた。

最後に、WG2について、前田(幸)構成員より資料7-1-3に基づき説明が行われ、以下のエディトリアルな修正について提案があった。

三塚構成員 : 審議項目 7.6 において「CISPR/AV 検波器」という名称が使われているが、これはメーカーが使用している名称で、正式なものではないので変えたほうが良いと思う。

前田(幸)構成員 : 変更する。

(2) 電波利用環境委員会 報告書(案)について

塚原主任より資料 7-2-1 および 7-2-2 に基づき説明が行われ、以下のエディトリアルな修正について提案があった。

三塚構成員 : 資料 7-2-2 の 7 ページ ウの表題が「30MHz 未満の低周波放射妨害波の改定 (CISPR 36)」とあるが、アおよびイの表記に合わせ「30MHz 未満の低周波放射妨害波規格 (CISPR 36) の改定」とした方が良いと思う。

塚原主任 : 修正する。

(3) その他

特段意見なし。

以上